

回答については、質問時の基準に沿って回答しておりますので、現時点とは異なっている場合もございます。

Q14（医療器具滅菌、環境感染、シングルユース、接触感染予防策、滅菌、内視鏡、標準予防策）

内視鏡前処置でキシロカインスプレーを、口腔内に噴霧しています。ノズルを直接粘膜につけることは少ないと思いますが、ノズルは一人ずつのディスポーザブルが必要でしょうか？アルコール綿で拭いて次の方に使用では不十分でしょうか？ また、アルコールで十分であった場合、何人位まで、何日位使用可能でしょうか？ 過去は、台所洗剤で洗浄し、0.01%塩素系に浸漬させて数日間使いまわしていました。現在はアルコール綿で拭いて10人位使い回し後、1日で廃棄しています。感染対策としてどうしたら良いでしょうか？

A14

キシロカインスプレーのノズルは原則患者毎のシングルユースとすべきです。その理由を以下に述べます。

ノズルは口腔内に挿入され口腔粘膜に接触する可能性がありますので厳密にはセミクリティカルな器具と考え、滅菌もしくは高度な消毒が要求されます。

さらにスプレーでの噴霧はエアゾールの発生が必須であり、様々な感染のリスクを増大させます。

アルコール綿での清拭ではノズル内に入り込んだ汚染には対処できません。

使用される器具によっては、人数分の器具を滅菌して再利用することも可能かもしれませんが、ディスポーザブル器具のシングルユースをお勧めします。